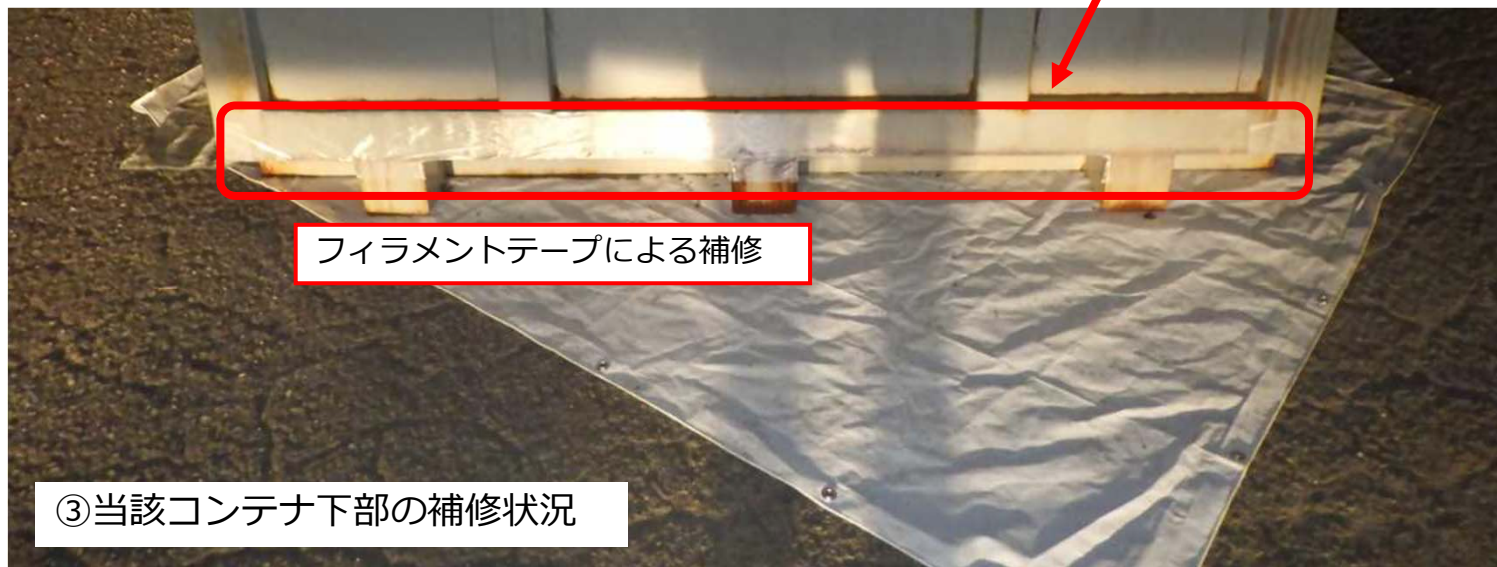


福島第一原子力発電所 ガレキ類収納容器下部からの水の滴下について

< 参 考 資 料 >
2021年11月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 10月29日午後3時46分、固体廃棄物貯蔵庫第1棟の西側にある仮設集積場所に仮置きしているガレキ類収納容器（以下「当該コンテナ」）の下部から水が滴下（10秒に1滴程度）していることを当社社員が発見しました。
- 滴下範囲は約1m×2m（深さ無し）であり、滴下した水については、吸着マットによる拭き取りを実施しています。また、側溝等への流入が無いことを確認しています。
- 当該コンテナについては、フィラメントテープによる補修を行うとともに、水抜きを実施しました。
- 当該コンテナには、金属ガラを保管しており、コンテナ内の水の放射能濃度分析結果は以下の通りです。[採取日:2021年10月29日]
セシウム134:7.2Bq/L、セシウム137:160Bq/L、全ベータ放射能:190Bq/L
- 敷地境界モニタリングポスト、構内排水路モニタ、構内ダストモニタ等に有意な変動がないことを確認しており、周辺環境への影響はありません。
- 今後、原因究明および再発防止対策を速やかに行い、廃炉作業を安全最優先で着実に進めてまいります。

【参考】現場の状況



【参考】時系列

10月29日

午後3時46分 水の滴下発見

午後5時30分頃 滴下した水の拭き取り完了

午後5時40分頃 フィラメントテープによる補修完了

午後10時12分 水抜き完了